



2022年3月期 第3四半期決算短信〔米国基準〕（連結）

2022年2月7日

上場取引所 東

上場会社名 オリックス株式会社

コード番号 8591 URL <https://www.orix.co.jp/grp/company/ir/>

代表者 (役職名) 代表執行役社長 (氏名) 井上 亮

問合せ先責任者 (役職名) グループ経理部長 (氏名) 五十嵐 陽 TEL 03-3435-3000 (代表)

四半期報告書提出予定日 2022年2月10日 配当支払開始予定日 ー

四半期決算補足説明資料作成の有無：有

四半期決算説明会開催の有無：有

(百万円未満四捨五入)

1. 2022年3月期第3四半期の連結業績（2021年4月1日～2021年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		税引前四半期純利益		当社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第3四半期	1,868,113	12.2	282,119	45.6	316,689	51.1	211,341	48.8
2021年3月期第3四半期	1,665,694	△3.0	193,703	△18.2	209,581	△40.2	142,015	△41.9

(注) 当社株主に帰属する四半期
包括利益 2022年3月期第3四半期 268,097百万円 (107.0%) 2021年3月期第3四半期 129,493百万円 (△43.1%)

	1株当たり当社株主に帰属する 四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり当社株主 に帰属する四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期第3四半期	175.17	174.98
2021年3月期第3四半期	114.27	114.17

(2) 連結財政状態

	総資産	資本合計（純資産）	株主資本	株主資本比率
	百万円	百万円	百万円	%
2022年3月期第3四半期	14,091,160	3,244,765	3,147,960	22.3
2021年3月期	13,563,082	3,103,144	3,028,456	22.3

(注) 1. 株主資本は米国会計基準に基づき、当社株主資本合計を記載しています。

2. 株主資本比率は、当社株主資本合計を用いて算出しています。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年3月期	ー	35.00	ー	43.00	78.00
2022年3月期	ー	39.00	ー		
2022年3月期（予想）				39.00	78.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

2. 2022年3月期の配当予想については、配当性向33%もしくは1株当たり通期配当金78円のいずれか高い方とします。上記表では下限を記載しています。詳細は、2021年12月17日に公表いたしました「2022年3月期 連結業績予想および配当予想の修正等に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 2022年3月期の連結業績予想（2021年4月1日～2022年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	当社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%
2022年3月期	310,000	61.1

(注) 直近に公表されている連結業績予想からの修正の有無：無

※注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ー社 （社名）、除外 ー社 （社名）

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有

② ①以外の会計方針の変更：無

(注)詳細は【添付資料】12ページ「2. 四半期連結財務諸表等（6）会計方針の変更（新たに適用された会計基準）」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2022年3月期3Q	1,285,724,480株	2021年3月期	1,285,724,480株
------------	----------------	----------	----------------

② 期末自己株式数

2022年3月期3Q	90,361,337株	2021年3月期	66,231,916株
------------	-------------	----------	-------------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

2022年3月期3Q	1,206,467,458株	2021年3月期3Q	1,242,764,847株
------------	----------------	------------	----------------

(注)2022年3月期第3四半期連結会計期間末および2021年3月期連結会計年度末において、役員報酬BIP信託（役員報酬のうち、将来支給する株式報酬に充当するもの）として保有する当社株式、それぞれ2,142,248株および2,154,248株は、期末自己株式数に含めていませんが、1株当たり情報の算出において控除する自己株式として含めています。

※四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいていますが、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。これらの将来に関する記述に依拠することはお控えくださるようお願いいたします。

将来に関する記述と異なる結果を生じさせる原因となる要素は、当社が関東財務局長に提出しています有価証券報告書の「事業等のリスク」、アメリカ合衆国証券取引委員会（SEC）に提出していますForm 20-Fによる報告書の「リスク要因（Risk Factors）」に記載されていますが、これらに限られるものではありません。

【添付資料の目次】

1. 当四半期決算の概況	2
(1) 連結経営成績	2
(2) 連結財政状態	8
2. 四半期連結財務諸表等	9
(1) 四半期連結貸借対照表	9
(2) 四半期連結損益計算書	10
(3) 四半期連結包括利益計算書	11
(4) 継続企業の前提に関する注記	11
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	11
(6) 会計方針の変更	12
(7) セグメント情報	13
(8) 重要な後発事象	13

1. 当四半期決算の概況

(1) 連結経営成績

第3四半期連結累計期間の経営成績

	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	増減	増減率
営業収益 (百万円)	1,665,694	1,868,113	202,419	12%
営業費用 (百万円)	1,471,991	1,585,994	114,003	8%
税引前四半期純利益 (百万円)	209,581	316,689	107,108	51%
当社株主に帰属する四半期純利益 (百万円)	142,015	211,341	69,326	49%
1株当たり当社株主に帰属する 四半期純利益 (基本的) (円)	114.27	175.17	60.90	53%
(希薄化後) (円)	114.17	174.98	60.81	53%
ROE (当社株主資本・当社株主に帰属する 四半期純利益率、年換算) (%)	6.4	9.1	2.7	—
ROA (総資本・当社株主に帰属する 四半期純利益率、年換算) (%)	1.43	2.04	0.61	—

(注) ROEは、米国会計基準に基づき、当社株主資本合計を用いて算出しています。

業績総括 (2021年4月1日から2021年12月31日まで)

当第3四半期連結累計期間の営業収益は、サービス収入やオペレーティング・リース収益、商品および不動産売上高、有価証券売却・評価損益および受取配当金の増加により、前年同期の1,665,694百万円に比べて12%増の1,868,113百万円になりました。

営業費用は、サービス費用やオペレーティング・リース原価、商品および不動産売上原価、販売費および一般管理費の増加により、前年同期の1,471,991百万円に比べて8%増の1,585,994百万円になりました。

また、持分法投資損益は前年同期の2,077百万円に比べて308%増の8,465百万円、子会社・関連会社株式売却損益および清算損は前年同期の9,436百万円に比べ177%増の26,105百万円になりました。

以上により、当第3四半期連結累計期間の税引前四半期純利益は、前年同期の209,581百万円に比べて51%増の316,689百万円、当社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期の142,015百万円に比べて49%増の211,341百万円になりました。

セグメント別動向

当第3四半期連結累計期間のセグメント利益は、前年同期に比べて45%増の350,781百万円となりました。

2021年4月1日より、これまでセグメント利益と四半期連結財務諸表との調整額に含めていた支払利息の一部を、各セグメントに配賦する方法に変更しています。また、販売費および一般管理費の一部を、各セグメントに配賦する方法から、セグメント利益と四半期連結財務諸表との調整額に含めて表示する方法に変更しています。加えて、環境エネルギーセグメントで行っていたリース事業の一部を、法人営業・メンテナンスリースセグメントに移管しています。なお、これらの変更により、前第3四半期連結累計期間および前連結会計年度末のセグメント数値を組替再表示しています。

各セグメントの当第3四半期連結累計期間の動向は以下のとおりです。

法人営業・メンテナンスリース：金融・各種手数料ビジネス、自動車および電子計測器・ICT関連機器などのリースおよびレンタル、弥生

	前第3四半期 連結累計期間 (百万円)	当第3四半期 連結累計期間 (百万円)	増減	
			金額 (百万円)	率 (%)
セグメント利益	50,442	71,068	20,626	41

	前連結会計 年度末 (百万円)	当第3四半期 連結会計期間末 (百万円)	増減	
			金額 (百万円)	率 (%)
セグメント資産	1,676,063	1,637,034	△39,029	△2

セグメント利益は、投資先の上場に伴い有価証券売却・評価損益および受取配当金が増加したこと、自動車関連事業における車両売却益や、レンタル事業における電子計測器・ICT関連機器のレンタル増加の影響でオペレーティング・リース収益が増加したことにより、前年同期に比べて41%増の71,068百万円になりました。

セグメント資産は、リース純投資、営業貸付金およびオペレーティング・リース投資が減少したことにより、前連結会計年度末に比べて2%減の1,637,034百万円になりました。

不動産：不動産開発・賃貸・管理、施設運営、不動産のアセットマネジメント

	前第3四半期 連結累計期間 (百万円)	当第3四半期 連結累計期間 (百万円)	増減	
			金額 (百万円)	率 (%)
セグメント利益	16,575	27,861	11,286	68

	前連結会計 年度末 (百万円)	当第3四半期 連結会計期間末 (百万円)	増減	
			金額 (百万円)	率 (%)
セグメント資産	872,095	888,077	15,982	2

セグメント利益は、株式会社大京およびその子会社の不動産売上高が増加したこと、賃貸不動産の売却によりオペレーティング・リース収益が増加したことにより、前年同期に比べて68%増の27,861百万円になりました。

セグメント資産は、賃貸資産前渡金が増加したことにより、前連結会計年度末に比べて2%増の888,077百万円になりました。

事業投資・コンセッション：企業投資、コンセッション

	前第3四半期 連結累計期間 (百万円)	当第3四半期 連結累計期間 (百万円)	増減	
			金額 (百万円)	率 (%)
セグメント利益	4,580	△10,243	△14,823	—

	前連結会計 年度末 (百万円)	当第3四半期 連結会計期間末 (百万円)	増減	
			金額 (百万円)	率 (%)
セグメント資産	378,698	356,907	△21,791	△6

セグメント利益は、一部の投資先で当第4四半期連結会計期間に実行予定の資産譲渡契約を締結したことに伴う譲渡対象資産の評価損および棚卸資産の評価損を計上したこと、コンセッションにおいて関西3空港からの持分法投資損益が減少したことにより、前年同期に比べて14,823百万円減の10,243百万円の損失になりました。

セグメント資産は、一部の投資先の棚卸資産および事業用資産が減少したことにより、前連結会計年度末に比べて6%減の356,907百万円になりました。

環境エネルギー：国内外再生可能エネルギー、電力小売、省エネルギーサービス、ソーラーパネル・蓄電池販売、廃棄物処理

	前第3四半期 連結累計期間 (百万円)	当第3四半期 連結累計期間 (百万円)	増減	
			金額 (百万円)	率 (%)
セグメント利益	17,085	18,447	1,362	8

	前連結会計 年度末 (百万円)	当第3四半期 連結会計期間末 (百万円)	増減	
			金額 (百万円)	率 (%)
セグメント資産	489,174	696,957	207,783	42

セグメント利益は、前年同期にインドで風力発電事業を行う投資先を完全子会社化したことによるバーゲン・パーチェス益を計上したことの反動があったものの、投資先の売却により子会社・関連会社株式売却益が増加したこと、および投資先からの持分法投資損益が増加したことにより、前年同期に比べて8%増の18,447百万円になりました。

セグメント資産は、子会社取得に伴う事業用資産や営業権を計上したことにより、前連結会計年度末に比べて42%増の696,957百万円になりました。

保険：生命保険

	前第3四半期 連結累計期間 (百万円)	当第3四半期 連結累計期間 (百万円)	増減	
			金額 (百万円)	率 (%)
セグメント利益	51,547	45,697	△5,850	△11

	前連結会計 年度末 (百万円)	当第3四半期 連結会計期間末 (百万円)	増減	
			金額 (百万円)	率 (%)
セグメント資産	1,959,521	2,073,511	113,990	6

セグメント利益は、保険契約の増加に伴いオリックス生命における生命保険料収入および運用益が増加したものの、旧ハートフォード生命における変額保険にかかる責任準備金の戻入額が減少したことにより、前年同期に比べて11%減の45,697百万円になりました。

セグメント資産は、投資有価証券が増加したことにより、前連結会計年度末に比べて6%増の2,073,511百万円になりました。

銀行・クレジット：銀行、カードローン

	前第3四半期 連結累計期間 (百万円)	当第3四半期 連結累計期間 (百万円)	増減	
			金額 (百万円)	率 (%)
セグメント利益	38,398	34,425	△3,973	△10

	前連結会計 年度末 (百万円)	当第3四半期 連結会計期間末 (百万円)	増減	
			金額 (百万円)	率 (%)
セグメント資産	2,690,627	2,698,248	7,621	0

セグメント利益は、クレジットにおいて資金需要低迷等の影響があった前年同期に比べ信用損失費用が増加したこと、および広告宣伝費が増加したことにより、前年同期に比べて10%減の34,425百万円になりました。

セグメント資産は、前連結会計年度末に比べて横ばいの2,698,248百万円になりました。

輸送機器：航空機のリース・管理、船舶関連投融资

	前第3四半期 連結累計期間 (百万円)	当第3四半期 連結累計期間 (百万円)	増減	
			金額 (百万円)	率 (%)
セグメント利益	4,344	3,210	△1,134	△26

	前連結会計 年度末 (百万円)	当第3四半期 連結会計期間末 (百万円)	増減	
			金額 (百万円)	率 (%)
セグメント資産	601,762	645,870	44,108	7

セグメント利益は、船舶関連事業においてサービス収入およびオペレーティング・リース収益が増加したものの、Avolon Holdings Limitedが損失を計上したことにより持分法投資損益が減少したため、前年同期に比べて26%減の3,210百万円になりました。

セグメント資産は、営業貸付金が増加したことにより、前連結会計年度末に比べて7%増の645,870百万円になりました。

ORIX USA：米州における金融、投資、アセットマネジメント

	前第3四半期 連結累計期間 (百万円)	当第3四半期 連結累計期間 (百万円)	増減	
			金額 (百万円)	率 (%)
セグメント利益	25,120	68,216	43,096	172

	前連結会計 年度末 (百万円)	当第3四半期 連結会計期間末 (百万円)	増減	
			金額 (百万円)	率 (%)
セグメント資産	1,220,081	1,336,869	116,788	10

セグメント利益は、投資先の売却等により有価証券売却・評価損益および受取配当金や、子会社・関連会社株式売却益が増加したこと、および信用損失費用が減少したことにより、前年同期に比べて172%増の68,216百万円になりました。

セグメント資産は、営業貸付金が増加したことにより、前連結会計年度末に比べて10%増の1,336,869百万円になりました。

ORIX Europe：グローバル株式・債券のアセットマネジメント

	前第3四半期 連結累計期間 (百万円)	当第3四半期 連結累計期間 (百万円)	増減	
			金額 (百万円)	率 (%)
セグメント利益	27,089	56,167	29,078	107

	前連結会計 年度末 (百万円)	当第3四半期 連結会計期間末 (百万円)	増減	
			金額 (百万円)	率 (%)
セグメント資産	369,546	405,055	35,509	10

セグメント利益は、受託資産の平均残高の増加によりサービス収入が増加したため、前年同期に比べて107%増の56,167百万円になりました。

セグメント資産は、投資有価証券が増加したことにより、前連結会計年度末に比べて10%増の405,055百万円になりました。

アジア・豪州：アジア・豪州における金融、投資

	前第3四半期 連結累計期間 (百万円)	当第3四半期 連結累計期間 (百万円)	増減	
			金額 (百万円)	率 (%)
セグメント利益	7,248	35,933	28,685	396

	前連結会計 年度末 (百万円)	当第3四半期 連結会計期間末 (百万円)	増減	
			金額 (百万円)	率 (%)
セグメント資産	1,084,222	1,213,353	129,131	12

セグメント利益は、前年同期に関連会社投資の減損を計上したことの反動や、投資先の売却により子会社・関連会社株式売却益が増加したこと、韓国、中国における金融収益および豪州におけるオペレーティング・リース収益が増加したことにより、前年同期に比べて396%増の35,933百万円になりました。

セグメント資産は、中国、韓国、豪州におけるリース純投資、営業貸付金、オペレーティング・リース投資が増加したこと、および中国における関連会社投資が増加したことにより、前連結会計年度末に比べて12%増の1,213,353百万円になりました。

（2）連結財政状態

資産、負債、株主資本の状況

	前連結会計 年度末	当第3四半期 連結会計期間末	増減	増減率
総資産 (百万円)	13,563,082	14,091,160	528,078	4%
（うち、セグメント資産）	11,341,789	11,951,881	610,092	5%
負債合計 (百万円)	10,459,938	10,846,395	386,457	4%
（うち、長短借入債務）	4,724,102	5,016,628	292,526	6%
（うち、預金）	2,317,785	2,281,464	△36,321	△2%
当社株主資本 (百万円)	3,028,456	3,147,960	119,504	4%
1株当たり当社株主資本 (円)	2,487.77	2,638.20	150.43	6%

（注）1. 株主資本は米国会計基準に基づき、当社株主資本合計を記載しています。

2. 1株当たり株主資本は、当社株主資本合計を用いて算出しています。

総資産は、現金および現金等価物と受取手形、売掛金および未収入金が減少した一方で、営業貸付金や投資有価証券、事業用資産、その他資産が増加したことで、前連結会計年度末の13,563,082百万円に比べて4%増の14,091,160百万円になりました。また、セグメント資産は、前連結会計年度末に比べて5%増の11,951,881百万円になりました。

負債については、長期借入債務や預金、支払手形、買掛金および未払金が減少した一方で、短期借入債務、保険契約債務および保険契約者勘定が増加したことで、前連結会計年度末の10,459,938百万円に比べて4%増の10,846,395百万円になりました。

当社株主資本は、前連結会計年度末から4%増の3,147,960百万円になりました。

2. 四半期連結財務諸表等

(1) 四半期連結貸借対照表（米国会計基準）

（単位：百万円）

	前連結会計年度末 (2021年3月31日)	当第3四半期 連結会計期間末 (2021年12月31日)		前連結会計年度末 (2021年3月31日)	当第3四半期 連結会計期間末 (2021年12月31日)
現金および現金等価物	951,242	896,039	短期借入債務	307,269	665,886
使途制限付現金	128,333	135,126	預金	2,317,785	2,281,464
リース純投資	1,029,518	1,052,017	支払手形、買掛金および未払金	260,712	226,494
営業貸付金	3,670,784	3,851,697	保険契約債務および保険契約者勘定	1,822,422	1,912,474
(公正価値オプションを選択し、 公正価値評価した以下の金額を含む)			(公正価値オプションを選択し、 公正価値評価した以下の金額を含む)		
2021年3月31日	63,272百万円		2021年3月31日	266,422百万円	
2021年12月31日	156,950百万円		2021年12月31日	216,208百万円	
信用損失引当金	△78,945	△79,116	未払法人税等	363,460	419,990
オペレーティング・リース投資	1,408,189	1,410,656	長期借入債務	4,416,833	4,350,742
投資有価証券	2,660,443	2,828,488	その他負債	971,457	989,345
(公正価値オプションを選択し、 公正価値評価した以下の金額を含む)					
2021年3月31日	9,384百万円				
2021年12月31日	17,414百万円		(負債合計)	10,459,938	10,846,395
(以下の売却可能負債証券の償却原価と 信用損失引当金を含む)					
2021年3月31日			契約債務および偶発債務		
償却原価	2,026,767百万円				
信用損失引当金	△120百万円				
2021年12月31日					
償却原価	2,179,191百万円				
信用損失引当金	△124百万円				
事業用資産	491,855	604,266	資本金	221,111	221,111
関連会社投資	887,764	934,927	資本剰余金	259,361	261,407
受取手形、売掛金および未収入金	354,334	308,829	利益剰余金	2,744,588	2,856,748
棚卸資産	142,156	138,022	その他の包括利益累計額	△84,650	△29,369
社用資産	246,399	239,687	自己株式（取得価額）	△111,954	△161,937
その他資産	1,671,010	1,770,522	(当社株主資本合計)	3,028,456	3,147,960
(公正価値オプションを選択し、 公正価値評価した以下の金額を含む)			非支配持分	74,688	96,805
2021年3月31日	6,297百万円		(資本合計)	3,103,144	3,244,765
2021年12月31日	5,269百万円				
資産合計	13,563,082	14,091,160	負債・資本合計	13,563,082	14,091,160

(注) その他の包括利益累計額内訳

	前連結会計年度末	当第3四半期 連結会計期間末
未実現有価証券評価損益	△16,208	△3,635
金融負債評価調整	558	504
確定給付年金制度	△21,073	△20,906
為替換算調整勘定	△36,456	751
未実現デリバティブ評価損益	△11,471	△6,083
	△84,650	△29,369

(2) 四半期連結損益計算書（米国会計基準）

（単位：百万円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 2020年4月1日 至 2020年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自 2021年4月1日 至 2021年12月31日）
営業収益		
金融収益	201,230	209,143
有価証券売却・評価損益および受取配当金	27,502	48,390
オペレーティング・リース収益	296,520	340,968
生命保険料収入および運用益	356,147	348,701
商品および不動産売上高	290,541	323,918
サービス収入	493,754	596,993
営業収益計	1,665,694	1,868,113
営業費用		
支払利息	60,811	50,458
オペレーティング・リース原価	220,465	241,114
生命保険費用	265,278	263,004
商品および不動産売上原価	247,138	285,160
サービス費用	313,393	356,548
その他の損益	15,007	△8,762
販売費および一般管理費	334,928	378,524
信用損失費用	10,166	4,670
長期性資産評価損	591	15,068
有価証券評価損	4,214	210
営業費用計	1,471,991	1,585,994
営業利益	193,703	282,119
持分法投資損益	2,077	8,465
子会社・関連会社株式売却損益および清算損	9,436	26,105
バーゲン・パーチェス益	4,365	—
税引前四半期純利益	209,581	316,689
法人税等	64,266	100,961
四半期純利益	145,315	215,728
非支配持分に帰属する四半期純利益	3,323	4,387
償還可能非支配持分に帰属する四半期純利益（△損失）	△23	—
当社株主に帰属する四半期純利益	142,015	211,341

（3）四半期連結包括利益計算書（米国会計基準）

（単位：百万円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 2020年4月1日 至 2020年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自 2021年4月1日 至 2021年12月31日）
四半期純利益	145,315	215,728
その他の包括利益（△損失）		
未実現有価証券評価損益	△4,227	12,573
金融負債評価調整	△643	△54
確定給付年金制度	196	166
為替換算調整勘定	△11,617	40,352
未実現デリバティブ評価損益	1,271	5,686
その他の包括利益（△損失） 計	△15,020	58,723
四半期包括利益	130,295	274,451
非支配持分に帰属する四半期包括利益	1,105	6,354
償還可能非支配持分に帰属する四半期包括利益（△損失）	△303	—
当社株主に帰属する四半期包括利益	129,493	268,097

（4）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（5）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

（6）会計方針の変更

（新たに適用された会計基準）

2019年12月、会計基準書アップデート第2019-12号（法人税の会計処理の簡素化—会計基準編纂書740（法人税等））が公表されました。このアップデートは、海外子会社が関連会社になった時点で、従来認識していなかった未分配利益に対する繰延税金負債を引き続き認識しないという例外、海外関連会社が子会社になった時点で、それまで認識していた未分配利益に対する繰延税金負債を取り崩さずに引き続き認識したままとする例外等を削除しています。また、法人税等に関する会計処理の一部を簡素化しています。海外関連会社および海外子会社の持分の変更に係る法人税の会計処理の簡素化は、適用期の期首の利益剰余金を累積的に調整する修正遡及アプローチにより適用され、その他の修正は開示されるすべての会計期間にわたる遡及アプローチ、適用期の期首の利益剰余金を累積的に調整する修正遡及アプローチ、もしくは将来に向かって適用されます。当社および子会社は、このアップデートを2021年4月1日に適用しています。このアップデートの適用による当社および子会社の適用日における財政状態への主な影響は、連結貸借対照表上、未払法人税等が215百万円の減少、利益剰余金が215百万円の増加でした。また、従前の会計基準を適用した場合と比較した、当第3四半期連結累計期間における経営成績および当第3四半期連結会計期間末現在における財政状態への重要な影響はありません。

(7) セグメント情報（米国会計基準）

事業の種類別セグメント情報

（単位：百万円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 2020年4月1日 至 2020年12月31日）		当第3四半期連結累計期間 （自 2021年4月1日 至 2021年12月31日）		前連結会計年度末 （2021年3月31日）	当第3四半期 連結会計期末 （2021年12月31日）
	セグメント収益	セグメント利益	セグメント収益	セグメント利益	セグメント資産	セグメント資産
法人営業・ メンテナンスリース	319,528	50,442	337,945	71,068	1,676,063	1,637,034
不動産	253,921	16,575	294,257	27,861	872,095	888,077
事業投資・ コンセッション	243,903	4,580	281,009	△10,243	378,698	356,907
環境エネルギー	102,594	17,085	107,167	18,447	489,174	696,957
保険	359,208	51,547	352,192	45,697	1,959,521	2,073,511
銀行・クレジット	63,071	38,398	65,019	34,425	2,690,627	2,698,248
輸送機器	22,569	4,344	29,305	3,210	601,762	645,870
ORIX USA	95,084	25,120	122,697	68,216	1,220,081	1,336,869
ORIX Europe	116,759	27,089	171,017	56,167	369,546	405,055
アジア・豪州	92,818	7,248	108,878	35,933	1,084,222	1,213,353
セグメント計	1,669,455	242,428	1,869,486	350,781	11,341,789	11,951,881
四半期連結財務諸表（連結 財務諸表）との調整	△3,761	△32,847	△1,373	△34,092	2,221,293	2,139,279
連結合計	1,665,694	209,581	1,868,113	316,689	13,563,082	14,091,160

- (注) 1. 当社の業績評価は、税引前四半期純利益に税効果控除前の非支配持分に帰属する四半期純利益および償還可能非支配持分に帰属する四半期純利益を加減しています。なお、セグメント利益には税金費用は含まれていません。
2. 2021年4月1日より、これまでセグメント利益と四半期連結財務諸表との調整額に含めていた支払利息の一部を、各セグメントに配賦する方法に変更しています。また、販売費および一般管理費の一部を、各セグメントに配賦する方法から、セグメント利益と四半期連結財務諸表との調整額に含めて表示する方法に変更しています。加えて、環境エネルギーセグメントで行っていたリース事業の一部を、法人営業・メンテナンスリースセグメントに移管しています。なお、これらの変更により、前第3四半期連結累計期間および前連結会計年度末のセグメント数値を組替再表示しています。
3. セグメント間の取引を各セグメント収益に含めて計上し、その消去を四半期連結財務諸表との調整に含めて計上しています。

(8) 重要な後発事象

当社は、2019年10月28日開催の取締役会決議に基づく自己株式の消却を実施しました。決算日後に消却した自己株式は、以下のとおりです。

- ・消却した株式の種類 : 当社普通株式
- ・消却した株式の数 : 27,447,393株
- ・消却日 : 2022年1月20日